

関係団体との懇談を通しての委員会からの提案（兼調査研究報告）

飯田市議会 社会文教委員会

I 提案に至る経過

議会による行政評価の際の委員間の議論で、特に基本目標7「共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる」の議論において、地域の福祉課題に対し、「地域との支え合いに取り組む気持ちのある市民が顕在化していないのではないか。そうした市民の顕在化を図る必要があるのではないか」また、「課題の内容についても地域間での差も大きく、解決のためには、市と地域が一体となって問題解決に向け協議する場の必要性があるのではないか」といった点が、委員間で共有され、提言提案に至った。

委員会では、この点について、日頃から地域の福祉現場で活動している飯田市民生・児童委員協議会会長会と懇談を行い、委員の皆さんと考えを共有する機会を持った。

また、飯田下伊那歯科医師会からは、「歯科保健推進」の観点で諸課題に関しての懇談会開催の申し入れがあり、当委員会で附帯決議を行った「介護予防」の視点からも、貴重な意見交換の機会になると捉え懇談を持った。

これらの、活動を踏まえ、共有された意見に関し、それぞれの項目について委員会の提案として担当部署へ提出する。

II 年間の委員会活動を通じて健康福祉部への提案

1 飯田市民生・児童委員協議会会長会との懇談からの提案

- (1) 民生児童委員の役割を研修会などで改めて明確にすること。
- (2) 民生児童委員へのバックアップ体制をより強化すること。

2 飯田下伊那歯科医師会との懇談からの提案

- (1) 口腔ケアが、生活習慣病、糖尿病、心臓病などに抑止効果が高いことの啓発活動を強化すること。
- (2) 現在、飯田市としては歯科衛生士を臨時雇用しているが、口腔ケアの健康への重要性を考慮して、正規採用を図り、あらゆる機会をとらえて、研修事業、啓発事業を強化されたい。

Ⅲ 調査研究の経過

1 飯田市民生・児童委員協議会会長会との懇談

(1) 平成30年11月16日(金) 午後4時から5時30分

(2) 意見交換項目

①高齢化に伴う地域福祉課題について

ア 買い物困難者の対応について

イ ゴミ出し困難者の対応について

ウ 移動困難者の対応について

②民生児童委員の人材確保について

ア 1期・2期で退任する委員、勤務している委員の増加

イ 民生児童委員のなり手不足と待遇改善

2 飯田下伊那歯科医師会との懇談

(1) 平成30年11月21日(水) 午後7時から8時30分

(2) 意見交換項目

①地域包括ケアシステムについて

②増大する医療費に歯科ができること(糖尿病との関わりほか)

③歯と口の健康を守る郡市民大会について

④休日急患歯科診療事業について

⑤その他 情報交換